

象牙海岸共和国
全国総合水資源管理計画調査
事前調査報告書

平成 11 年 4 月

国際協力事業団

序 文

日本政府は、象牙海岸共和国政府の要請に基づき、同国の全国総合水資源管理計画に係る調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することといたしました。

当事業団は、本格調査に先立ち、本件調査を円滑かつ効果的に進めるため、平成11年2月27日～3月19日までの21日間にわたり、当事業団社会開発調査部社会開発調査第二課長 宮本秀夫を団長とする事前調査団（S/W協議）を現地に派遣しました。

調査団は本件の背景を確認するとともに象牙海岸政府の意向を聴取し、かつ現地踏査の結果を踏まえ、本格調査に関するS/Wに署名しました。

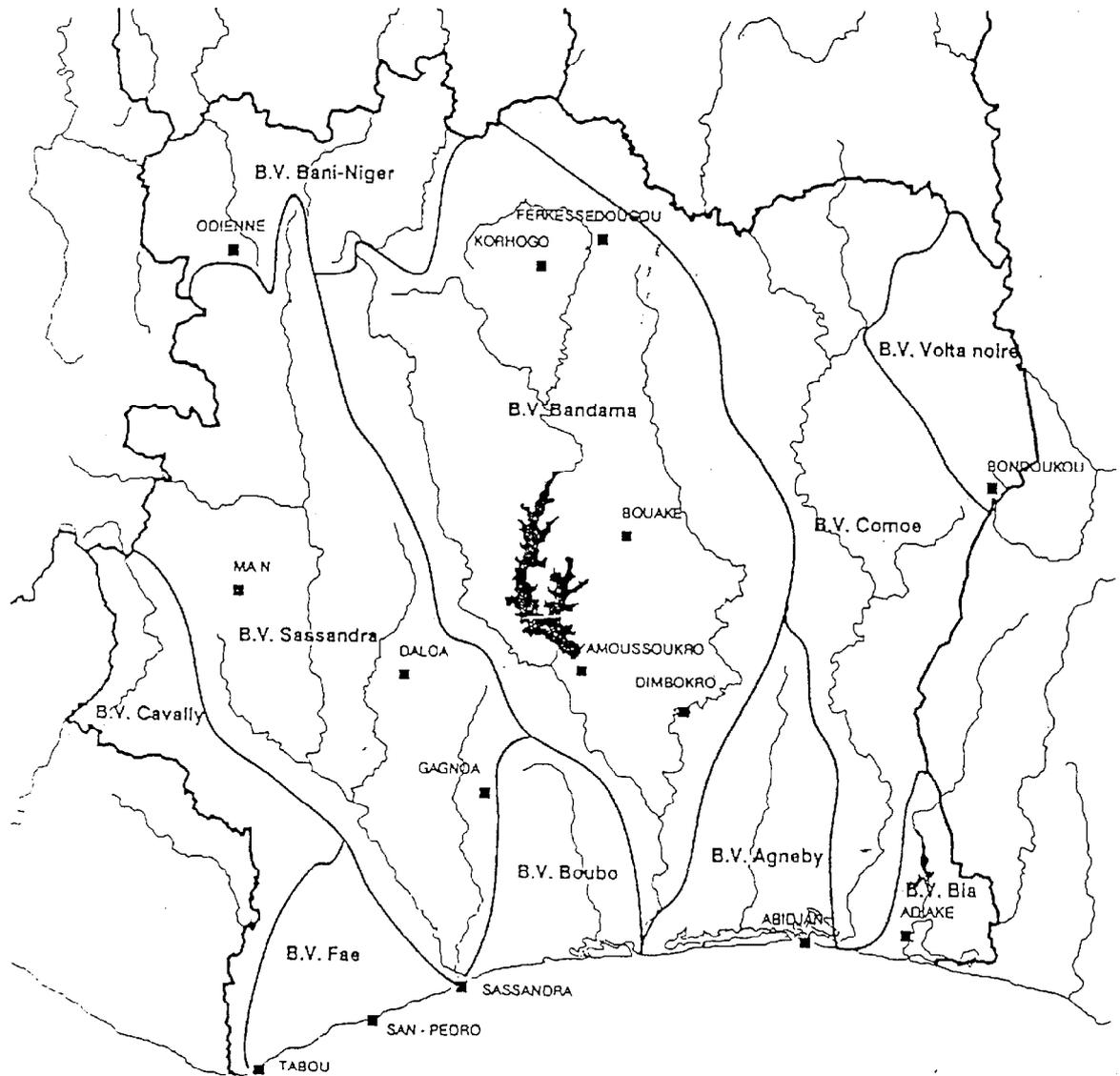
本報告書は、今回の調査を取りまとめるとともに、引き続き実施を予定している本格調査に資するためのものです。

終わりに、調査にご協力とご支援を頂いた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成11年4月

国際協力事業団

理事 泉 堅二郎



調査対象河川流域界図



主 要 指 標

土地面積		322,463km ² (日本の約0.9倍)
人口		1,430万人 (1995年)
首都		ヤムスクロ市
予算	歳入	1兆1,050億CFAフラン
	歳出	1兆2,961億CFAフラン (1997年)
GDP		9,248百万米ドル (660ドル/人) (1995年)
主要産業	農業	コーヒー、ココア、バナナ
	林業	木材 (80年代より輸出量減少傾向)
	鉱業	石油、天然ガス
	漁業	マグロ
通貨		CFAフラン、100CFAフラン = 1 仏フラン (1994年1月12日以降)
為替レート		1ドル = 572CFAフラン (1999年)
就業人口		462万人 (失業率: 6.7%) (1992年)
対外債務残高		14,559百万ドル (1995年)
外国貿易	輸出総額	3,939百万ドル
	輸入総額	2,468百万ドル
主要輸出品		ココア (5,520億CFAフラン)、木材 (2,030億CFAフラン)
主要輸入品		石油製品 (2,350億CFAフラン)、機械類 (1,160億CFAフラン)
主要貿易国	輸出	フランス (18%)、ドイツ (8%)、オランダ (8%)、マリ (6%)
	輸入	フランス (32%)、ナイジェリア (20%)、米国 (6%)、ガーナ (4%)

目 次

序 文

調査対象河川流域界図

主要指標

写 真

象牙海岸共和国全図（調査対象地域図）

第1章 事前調査の概要	1
1 - 1 要請の背景	1
1 - 2 事前調査の目的	1
1 - 3 調査団の構成	2
1 - 4 調査日程	3
1 - 5 事前調査結果の概要	4
1 - 5 - 1 調査及び協議結果の概要	4
1 - 5 - 2 課題の整理	6
1 - 5 - 3 本格調査の方向性	6
1 - 5 - 4 S / W協議の概要	9
第2章 本格調査への提言	12
2 - 1 対象地域の概要	12
2 - 1 - 1 自然条件	12
2 - 1 - 2 社会経済状況	33
2 - 2 水資源開発・管理の現状と課題	44
2 - 2 - 1 水利用関連セクター	44
2 - 2 - 2 水資源開発・管理の現状	57
2 - 3 調査の基本方針	88
2 - 4 調査項目とその内容	89
2 - 5 調査工程及び要員計画	91
2 - 6 調査実施上の留意点	92

付属資料

資料 1	Term of Reference (要請書 (邦文翻訳版))	97
資料 2	Scope of Work	114
資料 3	Minutes of Meeting	121
資料 4	主要面談者リスト	126
資料 5	質問票及びその回答	129
資料 6	収集資料リスト	169
資料 7	LOI N98-755 DU 23 DECEMBRE 1998 PORTANT CODE DE L'EAU (水法 (邦文翻訳版))	176
資料 8	現地調査経費資料	207
資料 9	水利高等弁務官事務所 (H C H) における既存の G I S	218